資料1

東浦町子ども読書活動推進計画　　2025年度（令和７年度）　実績書　（保育園・子育て支援センター）

第４次計画（2024～2028年度）

基本理念　「人から人へ　伝えよう本の楽しさ　未来へつなぐ読書体験」

達成度　５ … 十分達成できた　　４ … 達成できた　　３ … ほぼ達成できた
２ … あまり達成できなかった　　１ … 達成できなかった

関係機関	３つの柱	具体的な取組（重点目標）			取組内容	達成度
保育園・子育て支援センター	１本を好きになる機会の提供	① 読み聞かせ事業の継続		全　園	・保育の中で、保育士が読み聞かせを行った。	5
			1	森岡保	・保育の中で、季節や子どもの興味に合った絵本を探し保育士が読み聞かせを行った。	5
			2	森西保	・保育の中で、季節や子どもの興味に合った絵本を探し保育士が読み聞かせを行った。 ・ボランティアによる読み聞かせを行った。（年4回）	5
			3	緒川保	・保育の中で、季節や子どもの興味に合った絵本を探し保育士が読み聞かせを行った。	5
			4	新田保	・保育の中で、季節や子どもの興味に合った絵本を探し保育士が読み聞かせを行った。	5
			5	石浜保	・保育の中で、季節や子どもの興味に合った絵本を探し保育士が読み聞かせを行った。	5
			6	石西保	・保育の中で、季節や子どもの興味に合った絵本を探し保育士が読み聞かせを行った。 ・ボランティアによる読み聞かせを行った。（年3回）	5
			7	生路保	・保育の中で、季節や子どもの興味に合った絵本を探し保育士が読み聞かせを行った。	5
			8	藤江保	・保育の中で、季節や子どもの興味に合った絵本を探し保育士が読み聞かせを行った。	5
			9	支援セ	・ボランティアや職員による読み聞かせを水・金曜日に実施した。 ・火曜日の赤ちゃんタイムで職員による読み聞かせをした。 ・毎月第４土曜日ピヨピヨうららんDayにて赤ちゃん向けに職員が読み聞かせを行った。	5
		② 貸出事業の推進	1	森岡保	・絵本の貸し出しをした。（月２回）	5
			2	森西保	・絵本の貸し出しをした。（月２回）	5
			3	緒川保	・希望者に絵本の貸し出しをした。（随時）	3
			4	新田保	・絵本の貸し出しをした。（月２回）	5
			5	石浜保	・希望者に絵本の貸し出しをした。（随時）	3
			6	石西保	・希望者に絵本の貸し出しをした。（週1回）	2
			7	生路保	・絵本の貸し出しをした。（月２回）	5
			8	藤江保	・絵本の貸し出しをした。（月２回）	5
			9	支援セ	・子育て広場にて季節の絵本やスタッフおすすめの絵本を目の付く場所に置き、親子で絵本に興味が持てるようにした。 ・気に入った絵本を家庭でも見れるように1人2冊1週間貸し出しが出来る事を広場内やホームページ等で知らせた。	5

東浦町子ども読書活動推進計画　　2025年度（令和７年度）　実績書　（保育園・子育て支援センター）

第４次計画（2024～2028年度）

基本理念　「人から人へ　伝えよう本の楽しさ　未来へつなぐ読書体験」

達成度　５ … 十分達成できた　　４ … 達成できた　　３ … ほぼ達成できた
２ … あまり達成できなかった　　１ …　達成できなかった

関係機関	３つの柱	具体的な取組（重点目標）			取組内容	達成度
保育園・子育て支援センター	１本を好きになる機会の提供	③ 家庭での読み聞かせの推奨	1	森岡保	・月２回の貸し出し絵本を通し、家庭で絵本に触れる機会を持てるようにした。また「よむらび通信」を掲示し本の紹介をした。	5
			2	森西保	・月２回の貸し出し絵本を通し、家庭で絵本に触れる機会を持てるようにした。また「よむらび通信」を掲示し本の紹介をした。	5
			3	緒川保	・図書館案内「よむらび通信」を掲示して本の紹介をした。	5
			4	新田保	・図書館案内「よむらび通信」を掲示して本の紹介をした。	5
			5	石浜保	・図書館案内「よむらび通信」を掲示して本の紹介をした。 ・推薦書を貸し出しコーナーに設置し、紹介をした。	5
			6	石西保	・中央図書館の図書案内「よむらび通信」を掲示し本の紹介をした。	5
			7	生路保	・月２回の貸し出し絵本を通し、家庭で絵本に触れる機会が持てた。また「よむらび通信」を掲示し本の紹介をした。	5
			8	藤江保	・月２回の貸し出し絵本を通し、家庭で絵本に触れる機会を持てるようにした。また「よむらび通信」を掲示し本の紹介をした。	5
			9	支援セ	・絵本の読み聞かせを通して絵本の良さを伝えた。 ・このゆびとまれ特別号にて読み聞かせの様子を伝えたり絵本の読み聞かせの効果を知らせた。 ・ブックスタートの本が交換できるよう検診やポスターなどでPRした。	5
保育園・子育て支援センター	３関連機関の連携・協力	⑮ 団体貸出制度の推進	1	森岡保	・行事の際、団体貸出制度を利用した。	3
			2	森西保	・行事の際、団体貸出制度を利用した。	2
			3	緒川保	・行事や通常保育の際、団体貸出制度を利用した。	5
			4	新田保	・行事の際、団体貸出制度を利用した。	2
			5	石浜保	・行事の際、団体貸出制度を利用した。	2
			6	石西保	・行事の際、団体貸出制度を利用した。	4
			7	生路保	・毎月、図書館より３０冊づつ絵本を配達していただいた。（月々入れ替え制） ・行事の際、団体貸出制度を利用した。	5
			8	藤江保	・行事や通常保育の際、団体貸出制度を利用した。	3
			9	支援セ	・ボランティア団体や子育てサークルへの紙芝居の貸し出しを行った。	5

東浦町子ども読書活動推進計画　　2025年度（令和７年度）　実績書　（保育園・子育て支援センター）

第４次計画（2024～2028年度）

基本理念　「人から人へ　伝えよう本の楽しさ　未来へつなぐ読書体験」

達成度　５ … 十分達成できた　　４ … 達成できた　　３ … ほぼ達成できた
２ … あまり達成できなかった　　１ … 達成できなかった

関係機関	３つの柱	具体的な取組（重点目標）			取組内容	達成度
保育園・子育て支援センター	３関連機関の連携・協力	⑯ リサイクル資料の活用	1	森岡保	・家庭で不要になった本を頂き活用した。	3
			2	森西保	・家庭で不要になった本を頂き活用した。	2
			3	緒川保	・家庭で不要になった本を頂き活用した。	3
			4	新田保	・家庭で不要になった本を頂き活用した。	3
			5	石浜保	・中央図書館で不要になった本を活用した。	2
			6	石西保	・中央図書館で不要になった本を活用した。 ・家庭で不要になった本を頂き活用した。	4
			7	生路保	・中央図書館と家庭で不要になった本を活用した。	5
			8	藤江保	・家庭で不要になった本を頂き活用した。	2
			9	支援セ	・家庭で不要になった絵本は子育て支援センター内で活用した。	5

東浦町子ども読書活動推進計画　　2025年度(令和７年度)　実績書　(児童館)

第４次計画（2024～2028年度）

基本理念　「人から人へ　伝えよう本の楽しさ　未来へつなぐ読書体験」

関係機関	３つの柱	具体的な取組（重点目標）			取組内容	達成度
児童館	１本を好きになる機会の提供	① 読み聞かせ事業の継続	1	森岡児	・子どもや職員による読み聞かせを行った。 ・こあらの日やはなはなベビィに読み聞かせを行った。	5
			2	緒川児	・子どもや職員による読み聞かせを行った。 ・こあらの日やはなはなベビィに読み聞かせを行った。	5
			3	新田児	・こあらの日、はなはなベビィで読み聞かせを行った。 ・学校休業日に職員や子どもによる読み聞かせを行った。	5
			4	石浜児	・こあらの日、はなはなベビィに読み聞かせを行った。 ・個別、少人数での読み聞かせを行った。	5
			5	石西児	・児童クラブ児対象に職員による読み聞かせを行った。 ・こあらの日に読み聞かせを行った。	4
			6	生路児	・こあらの日やはなはなベビィで職員による読み聞かせを行った。	5
			7	藤江児	・小学生を対象に、週1回ボランティアや職員による読み聞かせを行った。 ・少人数による読み聞かせをした。 ・子育て支援事業時に読み聞かせを行った。	5
		② 貸出事業の推進	1	森岡児	・貸し出しについてこあらの日、はなはなベビィの日や来館時に貸し出しができることを児童館だよりや掲示にて知らせた。また、こあらの日、はなはなベビィの日や来館時に貸し出しができることを知らせた。 ・ほんよみビンゴを行い、子どもたちに本を読んでもらうきっかけを作った。	5
			2	緒川児	・１人６冊２週間貸し出しできることを、児童館だよりや掲示等で知らせた。 ・こあらの日、はなはなベビィの時や来館者に口頭でも知らせた。	5
			3	新田児	・１人６冊２週間貸し出しできることを、児童館だよりや掲示等で知らせるとともに、こあらの日、はなはなベビィの時に選びやすいよう、会の部屋にも別途用意し、来館者に口頭でも知らせるようにした。 ・利用者のニーズに合った本が用意できるよう、リクエストが出せる機会を作った。	5
			4	石浜児	・乳幼児室や、図書室に絵本の貸し出しを知らせる掲示をした。 ・利用者に興味のある本や入れてほしい本のアンケート等を実施した。 ・１人６冊２週間貸し出しを行った。	4
			5	石西児	・１人６冊２週間貸し出しを行った。 ・おすすめの本を掲示やたより等で知らせたり、館内の掲示で知らせた。 ・こあらの日等で絵本の紹介や貸出についても知らせた。	4
			6	生路児	・本の貸し出しをしていることをたよりや館内掲示で知らせた。 ・新しい本やおすすめの本を掲示などで知らせた。	5
			7	藤江児	・児童館の本を一人6冊2週間貸し出しできることを児童館だより・こあらはなはなだより、親子支援事業時に知らせた。 ・新書が入った時にはその都度、児童館だよりや掲示で知らせた。	5
			1	森岡児	・中央図書館の児童新刊案内「よむらび通信」を見やすい所に掲示し、保護者の図書選びの参考とした。 ・家庭との連携を行い、発達や興味に合わせた本を定期的に紹介した。 ・ブックスタートの本の交換ができることを検診などでPRした。	5
			2	緒川児	・中央図書館の児童新刊案内「よむらび通信」を見やすい所に掲示し、本選びの参考になるようにした。 ・ブックスタートの本の交換ができることを検診などでPRした。 ・親子事業の際におすすめの本を紹介した。	5

東浦町子ども読書活動推進計画　　2025年度(令和７年度)　実績書　(児童館)

第４次計画（2024～2028年度）

基本理念　「人から人へ　伝えよう本の楽しさ　未来へつなぐ読書体験」

関係機関	３つの柱	具体的な取組（重点目標）			取組内容	達成度
		③家庭での読み聞かせの推奨	3	新田児	・中央図書館の児童新刊案内「よむらび通信」を見やすい所に掲示し、図書選びの参考になるようにした。 ・ブックスタートの本の交換ができることを検診などでPRした。 ・新刊やおすすめ本を見やすくし紹介した。	4
			4	石浜児	・親子事業で、絵本の良さや読み聞かせの効果等を伝えたり、読み聞かせを実施した。	5
			5	石西児	・読み聞かせの様子をだよりやホームページに載せ読み聞かせの良さを保護者などに伝えていき関心を高められるようにした。	3
			6	生路児	・こあらの日やはなはなベビィでおすすめの本を紹介し、貸し出し事業についても知らせた。 ・保護者に絵本を読んでもらう機会を作り、読み聞かせの楽しさや大切さに気付けるよう促した。	3
			7	藤江児	・「よむらび通信」を見やすいところに掲示し、保護者や児童の絵本選びの参考になるようにした。 ・親子支援事業の時に、絵本の楽しさや大切さを伝えた。 ・ブックスタートの交換ができることを児童館だより、こあら・はなはなだより、掲示、健診等でPRした。 ・新刊やおすすめの本を紹介した。	5
児童館・子育て支援センター	３関連機関の連携・協力	⑮団体貸出制度の推進	1	森岡児	・読み聞かせ、こあらの日、行事等の職員の読み聞かせ時に図書館の本・紙芝居を団体貸し出し制度で利用しなかった。	1
			2	緒川児	・親子事業や行事等に図書館の大型絵本や紙芝居を利用できなかった。	1
			3	新田児	・活動やイベント時の読み聞かせの際に図書館の大型絵本などを利用した。	4
			4	石浜児	・親子事業のイベント時に使用できなかった。	1
			5	石西児	・日々の読み聞かせで様々な物語に親しめるよう団体貸出制度を利用し紙芝居等を活用できなかった。	1
			6	生路児	・大型絵本などの利用はできなかった。	1
			7	藤江児	・こあらの日、行事等で大型絵本を借り利用した。	4
		⑯リサイクル資料の活用	1	森岡児	・図書館や家庭で不用になった本を活用した。	5
			2	緒川児	・中央図書館や家庭で不用になった本を活用した。	4
			3	新田児	・中央図書館や家庭で不用になった本を活用した。	4
			4	石浜児	・児童館内のお宝市場でリサイクルの推進をした。	5
			5	石西児	・図書館や家庭で不用になった本を活用した。	3
			6	生路児	・家庭で不要になった本を寄付してもらい活用した。	2
			7	藤江児	・中央図書館や家庭で不要になった本を活用した。	4

東浦町子ども読書活動推進計画　2025年度（令和７年度）　実績書　（健康課）

第４次計画（2024～2028年度）

基本理念　「人から人へ　伝えよう本の楽しさ　未来へつなぐ読書体験」

関係機関	3つの柱	具体的な取組（重点目標）	各校の取組内容	達成度
健康課	１本を好きになる機会の提供	① 読み聞かせ事業の継続（図書の計画的購入）	・健診の待ち時間に利用する絵本コーナーを設置した。 ・絵本の数や種類が充実しているため、絵本の購入はしなかった。	4
		④ ブックスタート事業の充実	・ブックスタート事業のポスターをロビーに掲示した。 ・ブックスタート事業として、４か月児健診にて絵本を渡した。 また、１歳６か月児健診で絵本及び引換券を渡し、図書館・子育て支援センターや児童館に絵本を受け取りに行くよう勧奨した。	5

東浦町子ども読書活動推進計画　2025年度（令和７年度）　実績書　（学び支援課）

第４次計画（2024～2028年度）

基本理念　「人から人へ　伝えよう本の楽しさ　未来へつなぐ読書体験」

関係機関	3つの柱	基本的な活動・組具体的な取組（重点目標）	取組内容	達成度
学び支援課	３関連機関の連携・協力	中央図書館、保育園、児童館、子育て支援センター、小中学校、保健センターとの連携	・東浦町子ども読書活動推進会議を開催し、当計画の取り組みについて協議することで、目標に向けて計画が推進されるよう、支援を行った。	5

2025年度（令和７年度）　東浦町子ども読書活動推進計画　　実績書　【中央図書館】
第４次計画（2024～2028年度）
基本理念　「人から人へ　伝えよう本の楽しさ　未来へつなぐ読書体験」

関係機関	３つの柱	具体的な取組（重点目標）	取組内容	達成度
中央図書館	１本を好きになる機会の提供	子どもたちに親しまれる行事	・読み聞かせボランティアグループ、図書館スタッフが毎週水曜日（乳幼児向け）と土曜日（絵本、紙芝居の読み聞かせ）に「おはなし会」を実施した。 ・気温、天候共に良好な土曜日は「お外も図書館」としておはなし会を石田公園で行った。 ・「読書感想文本の選び方講座」「読書感想文書き方講座」「読書感想文相談講座」を開催し、読書感想文・感想画を奨励・支援した。 ・よむらびフェスタ、クリスマス会、ぬいぐるみおとまり会やハロウィンの仮装おはなし会を実施し、図書館に親しむためのきっかけづくりとした。 ・中央図書館作成の「読書通帳」を配布し、子どもたちの利用を促進した。	4
		司書によるおすすめ本の紹介	・各年代対象別におすすめ本のリスト「読書のすすめ！」を作成し配付した。 ・新刊案内を発行し、配布した。	5
		「よむらび」マスコットキャラクターの普及	・マスコットキャラクター「よむらび」を普及推進し、図書館へのイメージアップを図った。 ・「よむらび」を使用した各種行事を実施し、子どもたちの興味・関心を高めた。 ・「よむらび」の着ぐるみを活用し、図書館のPRを図った。	5
		図書館からの情報発信の電子化	・新刊案内「よむらび通信」を発行し、配信を行った。	2
	２読書環境の整備・工夫	絵本を中心とした児童図書の選定	・県立図書館等より児童に関する情報の提供を受け、有用な情報は幼保育園、小学校に提供した。 ・年間を通して寄贈本の呼びかけを行い、資料の充実を図った。	5
		特集展示（館内）の工夫	・毎月テーマを設定して特集展示を工夫し関連図書の貸出促進に努めた。 ・新刊図書コーナーや常設展示資料の充実に努め、読書の推進を行った。また、読書の幅を広げる機会の提供を行った。	5
		⑫ 多様な子どもたちに対応した読書環境の提供	・外国語の児童向け絵本を継続的に購入した。 ・布絵本、点字絵本、LLブックの購入、読書補助具「リーディングトラッカー」の設置など、障がいのある子どもたちが利用しやすい環境の充実を図った。	5
		中高校生向け本棚の充実	・中高生向けの図書を集めた本棚を設置し、司書等が選書した中高生向けの図書を提供した。 ・中高生向けの図書を集めたティーンズコーナーを設置した。	5
		⑬　デジタル社会に対応した環境整備	・よむらび電子図書館及び子ども向けホームページのコンテンツの充実を図った。	5
		⑭ 電子図書館の活用	・よむらび電子図書館に読み放題の図書、朝読や授業で活用できる図書を継続購入した。 ・希望する小中学校の全児童生徒にIDを配付し、電子図書館が利用できる環境を整えた。	5
		アクセシブルな書籍による読書支援	・絵本や読み物などの子ども向けコンテンツをよむらび電子図書館に定期的に購入した。 ・オーディオブックや自動読み上げ可能なコンテンツを購入し、多様な子どもたちが読書に親しむことができる電子図書の充実を図った。	5
		⑮ 団体貸出制度の推進	・団体貸出の利用方法を学校、保育園、児童館へ通知し、利用を継続的に呼びかけた。 ・授業のカリキュラムを理解し、授業で活用できる資料を選書し、蔵書した。	5
		⑯ リサイクル資料の活用	・４月（本）、１１月（本・雑誌）の年２回、中央図書館、家庭で不要（寄贈本）になった資料を保育園、児童館、学校、保健センター、文化センター等に提供した。 その後、リサイクルフェアで一般に配布、提供し再利用に努めた。	5

2025年度（令和７年度）　東浦町子ども読書活動推進計画　　実績書　【中央図書館】
第４次計画（2024～2028年度）
基本理念　「人から人へ　伝えよう本の楽しさ　未来へつなぐ読書体験」

関係機関	３つの柱	具体的な取組（重点目標）	取　組　内　容	達成度
	３関連機関との連携・協力	図書館ボランティアとして、児童・生徒・大学生の受け入れ	・７月から12月までの期間、小学校５年生から高校生までの図書館ボランティアを継続的に受け入れた。	5
		⑰ 図書館ボランティア団体との連絡会	・年に一度、図書館ボランティア団体の代表者会議を開催し、図書館行事への連携・協力を依頼した。	5
		⑱　中央図書館の利用	・よむらびフェスタ、読書キャンペーンをはじめ、子どもたちが読書に親しむ契機となる多様なイベントを企画し、親子の来館機会の増加に努めた。 ・読書に関する情報を充実させ、親子の選書を支援した。	5
中央図書館	その他の活動	④ ブックスタート事業の充実	・４か月児・１歳６か月児に絵本を配付した。４か月児健診会場では、絵本１冊と利用案内を配付。１歳６カ月児健診会場では絵本引換券を配付。 ・読み聞かせボランティアが４か月児の保護者に読み聞かせを実演した。 ・４カ月児は絵本『まるまる』、１歳６カ月児は各施設で絵本３種類から１冊を選ぶ。 ・本との出会いの提供とともに各施設の利用促進につなげた。	5
		学級文庫充実事業の充実	・学校図書館支援として、中央図書館の閉架書庫の資料を各校の学級文庫として巡回させた。（150冊×３学期）町内各小学校を対象とした。	5
		学校図書館担当者との情報交換	・学校図書館担当教諭等に図書に関する資料及び情報を提供した。 ・学校図書館サポーターと図書館指導員が隔月１回打合せ会を開催し情報交換を行った。 ・学校図書館主任者会に図書館長と学校図書館担当者が参加し情報交換を行った。	5

2025（令和７）年度東浦町子ども読書活動推進計画　実績書　（町内小中学校）

関係機関	３つの柱	具体的な取組（重点目標）	実施内容		達成度
学校	１　本を好きになる機会の提供	⑤　読書タイムの継続	藤江小	・朝８：２５～８：４０に読書タイムを週４日実施し，読書に親しむ時間の確保に努めた。	5
			生路小	・毎週木曜日と金曜日、朝８：２０～８：３５の１５分間を読書タイムとして全校児童で取り組んだ。読書する本の対象を学校図書コーナーで借りた本、学級文庫の本、自宅から持参した本、中央図書館の本とした。金曜日は担任等の読み聞かせを行った。	3
			片葩小	・月・水・木・金曜日の朝８：２５から８：４０までの１５分間行う。適宜、担任による読み聞かせをした。	4
			石西小	・毎週月曜日から木曜日の朝10分間を読書タイムとして日課に組み入れた。	5
			緒川小	・火曜日～木曜日のうち週２日，朝8:30～8:40の10分間，自由読書を行った。 ・担任や学年の教師による読み聞かせを行った。	4
			卯ノ里小	・毎週月曜、水曜、金曜８：20～８：35の15分間を読書タイムとし、学校全体で取り組むことで、読書に親しむ時間を確保できた。	5
			森岡小	・毎週火曜日と木曜日の朝、15分間の読書タイムを設定し、自由読書を行った。また読書の記録を書いたりした。 ・隔週月曜日の朝、15分間読書をしたり、テレビ放送による読み聞かせ（先生、図書委員）を視聴したりした。	5
			東浦中	・図書の選定・紹介コーナー設置に力を入れた。 ・年２回の図書館まつりで貸し出し可能冊数を増やし、多くの本を読ませ、読書への興味を高めさせた。	4
			北部中	・毎日１０分間の読書タイムを設け、全員が静かに読書するよう徹底した。 ・毎週月曜日の昼の放送で図書館サポーターから図書の紹介を行い、読書タイムの本選びの参考にさせた。	5
			西部中	・毎週月曜日から金曜日（水曜日以外）、8：25から8：35の10分間で、読書タイム（西中タイム）を実施し、読書に親しむ時間の確保に努めることができた。	5
学校	１　本を好きになる機会の提供	⑥　読み聞かせの工夫	藤江小	・PTA研修部に協力を依頼し，各クラス学期に数回は朝の読書タイムに読み聞かせを行った。 ・担任による読み聞かせを月２～４回行った。 ・担任以外による読み聞かせを年に数回行った。	4
			生路小	・定期的に金曜日に担任が読み聞かせを行った。年３回担任以外の教員による読み聞かせや図書委員会児童の読み聞かせも行った。	3
			片葩小	・ペアによる読み聞かせ（高学年が低学年に、低学年が高学年に）や、担任を入れ替えて読み聞かせを行った。また、PTA委員による読み聞かせを行った。	5
			石西小	・年間６回、読書タイムに教師による読み聞かせを実施した。また、異学年交流会などでペアによる読み聞かせを実施した。	5
			緒川小	・地域の読み聞かせボランティアによる大型絵本の読み聞かせや，放課に低学年が好きな本をボランティアに読んでもらう機会を作った。 ・図書館サポーターや図書委員，ペアの高学年による読み聞かせを行った。	4
			卯ノ里小	・学期に数回、保護者読み聞かせボランティア「ピーターパン」に来校してもらい学年ごとに読み聞かせを行った。その際、クラスをグループに分けて、少人数で読み聞かせを行った。 ・学期に１回程度、担任による読み聞かせを行った。 ・年に1回程度、委員会で全校への読み聞かせを行った。	5

関係機関	3つの柱	具体的な取組（重点目標）	実施内容		達成度
			森岡小	・ＰＴＡが主催し、年間６回、火曜日の２時間目に読み聞かせを行った。地域の読み聞かせグループをゲストに呼び、読み聞かせをした。 ・月１回、15分間のテレビ放送による読み聞かせを教師と図書委員が行った。 ・児童会と協力して、ペア学年で読み聞かせを行った。 ・読書タイムか授業時間を使って、図書館サポーターによる読み聞かせやブックトークを各学級1年間に1回ずつ行った。	5
			東浦中	・図書館サポーターや諸機関などと連携して読み聞かせを行った。	2
			北部中	・さまざまな授業で、教科担当が図書館の本を教材として活用した。	5
			西部中	・教員による読み聞かせを、年3回（各学期１回）程度実施し、人間関係づくりに努めた。	5
学校	1 本を好きになる機会の提供	⑦ マイブックの習慣化	藤江小	・マイブックの習慣化を呼びかけ，雨天時の放課や給食後などの隙間時間にも読書を楽しめるようにした。	3
			生路小	・読書タイムを設定することで、読書の習慣化を図った。自宅から持参した本を読むことも勧めた。	5
			片蔀小	・学級には「おすすめの本」を配付し、中央図書館からの本の貸し出し（ピンクBOX）を利用して、身近な場所へ本を置き、さまざまな本を手にする機会を増やした。	5
			石西小	・読書週間を設定し、「読書ゆうびん」を行い、自分が読んでおもしろかった本を友達に紹介する取組を行った。	5
			緒川小	・読書タイムを設定することで，読書の習慣を身に付けさせるとともに，自分の興味や学年に応じた本を常に身近に置くように習慣付けた。	4
			卯ノ里小	・本の貸し出しを１回につき２冊と、借りた本は自分で保管をして、いつでも気軽に手にとって本を読むことができ、愛着をもって本に親しむことができるようにした。	5
			森岡小	・机の中に読みかけの本を入れておくことを勧めた。 ・電子図書館「よむらび」を活用し、より手軽に読書に親しんだ。	5
			東浦中	・休み時間に読む本として，自宅から興味のある本を持参することを推奨した。	2
			北部中	・家庭からの本、興味のある本の持参を認め、朝の読書タイムに活用し読書意欲の向上に努めた。	5
			西部中	・毎朝の読書タイムには、自分の本を持参してもよいことにして読書意欲の向上に努めた。	5
学校	1 本を好きになる機会の提供	⑧ 家庭読書の推奨	藤江小	・夏季休業中と冬季休業中は，学校の図書貸し出しを一人３冊とし，家庭読書の一つとして利用した。	5
			生路小	・除籍した図書を児童にリサイクル本として還元し、家庭での読書に活用してもらった。	3
			片蔀小	・「夏休みの生活」の便りに、親子での読書を勧めた。また、低中学年児童へ「親子読書カード」を配付し、高学年児童へは「読書カード」を配付した。	5
			石西小	・夏季休業を利用し、親子読書活動を実施した。家庭向けの案内プリントを配付し、読んだ本や感想を記入し提出してもらった。また、図書館に感想を掲示した。	5
			緒川小	・家庭に図書を持ち帰ったり，よむらび電子図書館を紹介したりして読書に親しむよう促した。	3
			卯ノ里小	・夏季休業中は学校の図書を一人３冊貸し出し、家庭読書の一つとして利用させた。多様な家庭があり、各家庭によって本を所持している冊数等は異なるが、学校から本を貸し出すことにより、児童は家庭でも読書習慣を身に付けることができた。	4
			森岡小	・ＰＴＡが図書新聞を随時発行した。親子読書を勧めた。	3

関係機関	3つの柱	具体的な取組（重点目標）	実施内容		達成度
			東浦中	・定期的に，図書館だよりを発行した。	3
			北部中	・図書館で貸し出しした本の持ち帰りを認めた。 ・図書館だよりを発行し、家庭での読書や選書の参考にしてもらった。	5
			西部中	・夏休み・冬休みなど長期休業中においても、図書館の本の貸し出しを許可し、家庭で本を読む機会を増やした。	5
学校	1 本を好きになる機会の提供	⑨ 望ましい図書資料の選定	藤江小	・各学年の教師が，発達段階にふさわしい図書資料を選んだ。また，特別支援の教師や，専科の教師，養護教諭等にも声をかけ，さまざまな人の目で選んだ。最終的には，読書サポーターと図書主任が確認をし，図書全体のバランスを見て必要な本を購入した。	5
			生路小	・学年の発達段階に応じた図書を選定し資料の充実を図った。 ・東浦町中央図書館から学期ごとに１５０冊の図書を借り、各学年の学級文庫の充実を図った。	5
			片葩小	・各学年の教師が発達段階にふさわしい図書資料を選んだ。また、特別支援や専科の教師、養護教諭に依頼し、さまざまな人の目で選んだ。最終的には、読書サポーターと図書主任が確認をし、図書館全体のバランスを見て必要な本を購入した。	5
			石西小	・年度初めに、業者に本を持参してもらい、全職員・学校図書館サポーターで現物を見ながら児童の実態に合った本を選んだ。	4
			緒川小	・図書館サポーターや図書館サービスの情報を参考に，学習に必要な図書資料の充実を図った。	4
			卯ノ里小	・年度始めに、㈱東海図書館サービスに来校していただき各学年に望ましい図書資料の選定を行った。	5
			森岡小	・５～６月に図書を購入した。授業で使う本を随時購入した。 ・PTAで図書を購入した。	4
			東浦中	・図書主任と図書館サポーターで協力し、蔵書バランスを考えて、購入図書を選定した。また、教職員や生徒から意見を聞き、選定の参考にした。	4
			北部中	・図書巡回の際に、委員会生徒や複数の教員の目で確認した上で図書館に配架する本を選定した。	4
			西部中	・図書購入の際に図書委員や学校司書の意見を取り入れるなど、生徒のニーズに合った本や中学生に望ましい図書を購入する。また、「本に親しむあいちっ子事業」に申し込み、課題図書を整備できた。	5
学校	2 読書に親しむ環境の整備	⑩ 推薦図書コーナーの工夫	藤江小	・各学年１５冊のおすすめ図書文庫を設置済み。おすすめ図書の読書記録用紙を準備し，読書を勧めた。	3
			生路小	・各学年の学級文庫に「推薦図書」を入れ、１年間で１０冊読むことを目標とした。 ・児童の図書ファイルに推薦図書のリストを入れ、読んだら自己評価させた。	3
			片葩小	・各学年の授業内容や発達段階に合わせた「おすすめの本」を、各クラスに１０冊ずつ配った。	5
			石西小	・学年ごとに推薦図書を選定し、年度内に完読することを目標とした。読んだ感想や心に残った場面などを読書記録として書かせた。	4
			緒川小	・図書館サポーターと協力して，各学年にある図書コーナーに推薦図書を並べたり，全児童の目につきやすい場所におすすめの本を掲示したりして，児童が本を手に取りやすいコーナーにできるよう努力した。	3
			卯ノ里小	・学校図書館サポーターと連携し、図書館の整備を行った。季節や流行の本を定期的に入れ替えることで、児童の興味 ・関心を引く推薦図書コーナーを整えた。	3

関係機関	3つの柱	具体的な取組（重点目標）	実施内容		達成度
			森岡小	・季節や行事に合わせて、図書館サポーターや図書委員が推薦図書を選び、おすすめの本としてコーナーを作って設置した。 ・モリモリ推薦図書として各学年で推薦図書を選定し設置した。	4
			東浦中	・図書館サポーターによるコーナーの充実を図った。委員会で作成した図書ポップなどを掲示した。 ・人権週間などに合わせたテーマの推薦図書コーナーをつくった。	5
			北部中	・委員会で帯作り活動やＰＯＰ作りを行ったり、教科の授業や総合的な学習の時間の取組内容に関連した特設コーナーを設置したりした。	3
			西部中	・図書委員会の活動や学校司書を通じ、新刊図書や推薦図書のコーナーを設け、本に興味や関心をもたせるような配置をすることができた。	5
学校	2 読書に親しむ環境の整備	⑪ 学級文庫充実事業の充実	藤江小	・校内の図書館の廃棄本や数冊ある本を，リサイクル本として学級文庫に配架した。 ・中央図書館からの学級文庫を一定期間ごとにクラス間で交換した。	5
			生路小	・定期的に学校図書コーナーの本を学年の本棚に移動して、学級文庫の充実を図った。 ・東浦町中央図書館から借りた本を活用して、学級文庫の充実を図った。	4
			片葩小	・中央図書館や校内の図書館の廃棄本等を利用して、学級文庫に配架した。また、中央図書館に本の貸し出しをお願いして学級文庫として配架し、さまざまな本に触れられるようした。	5
			石西小	・学級ごとに学級文庫を設置し、年度内にクラス間の入れ替えを行った。また、中央図書館から借りた本も置き、本の充実を図った。	4
			緒川小	・学級文庫は無いが各学年に図書コーナーがあるため，学年に応じた本やおすすめの本を置くようにした。	4
			卯ノ里小	・本校では、図書館以外に各学年の図書コーナーが常設されており、学年の実態に応じた学校図書が排架されている。児童にとって身近な環境に本を置くことで、児童の読書を積極的に促した。	5
			森岡小	・各学級に80～100冊。年度の途中で入れ替えをした。中央図書館からのリサイクル本を学級文庫に入れた。 ・電子図書館「よむらび」の利用を促進し、児童が気軽に本に触れられる機会を増やした。	4
			東浦中	・図書館の廃棄本を学級に置いた。図書の入れ替えについても、できる限り行うようにした。	4
			北部中	・委員会活動で学級やラーニングに図書コーナーを設置し、さらに多くの生徒が図書にふれる機会を作った。	3
			西部中	・各クラス20冊程度の学級文庫を配布し、一定期間でローテーションを行い、多くの本に触れる機会を設けた。	3
学校	3 関連機関の連携・協力	⑮ 団体貸出制度の推進	藤江小	・中央図書館から学期ごとに約１００冊の貸し出しを受け，学級単位で回した。	5
			生路小	・東浦町中央図書館の団体貸出可能枠を利用し、各教科で必要な資料を充実させた。	4
			片葩小	・団体貸し出しの利用方法を定期的に各学年の担任に知らせ、学習状況に応じて団体貸し出しを利用するように促した。	2
			石西小	・学年ごとに中央図書館の団体貸し出しを利用して、各教科及び総合的な学習の時間で利用する学習資料の充実を図った。	4
			緒川小	・町中央図書館の団体貸出制度を利用し，学習に必要な資料を充実させられるよう努力した。 ・町中央図書館から学期ごとに150冊の図書を借り，学年に応じて配架した。	4
			卯ノ里小	・学校図書館サポーターと連携し、学期に１回程度、団体貸出制度を利用して学級文庫の充実を図った。また、各教科の学習の際に団体貸出を利用できることを、職員で情報共有し利用を促した。	3

関係機関	3つの柱	具体的な取組（重点目標）	実施内容		達成度
			森岡小	・団体貸出の利用を知らせ、各学年の先生に授業への活用を呼びかけた。	2
			東浦中	・総合的な学習の時間や行事のテーマに合わせて，資料となる本を提供できることを周知させた。	3
			北部中	・中央図書館からの情報を校内掲示板や職員会議で周知した。	3
			西部中	・職員への周知を図ることができなかった。	2
学校	3 関連機関の連携・協力	⑯ リサイクル資料の活用	藤江小	・本のリサイクルフェアにて譲渡を受け，図書館や学級文庫に入れた。	5
			生路小	・東浦町中央図書館のリサイクル資料を積極的に活用した。	4
			片葩小	・図書館に不足している資料の種類を調べ、中央図書館にリサイクル資料を依頼し、活用した。	2
			石西小	・中央図書館等のリサイクル本を積極的に活用した。	5
			緒川小	・町中央図書館のリサイクル資料などを積極的に活用してもらえるように職員に声をかけた。	2
			卯ノ里小	・中央図書館等のリサイクル本を積極的に活用した。	5
			森岡小	・学級文庫に入れ、学級文庫の魅力を増やした。	3
			東浦中	・学級文庫に加えるなど、有効に活用した。	2
			北部中	・中央図書館からの情報を校内掲示板や職員会議で周知した。	3
			西部中	・町中央図書館が企画するリサイクルフェアに積極的に参加し、学校図書の充実を図ることができた。	5
	4 その他の取組		藤江小	・読書週間を設定し，読書ビンゴを実施した。 ・毎学期末に多読賞を表彰した。 ・授業でよむらび電子図書館を活用した。	
			生路小	・コスモス読書週間で，読書郵便，「ほんちゃん」のイベントを行った。 ・担任以外の教員による読み聞かせ（年３回）図書委員会児童による読み聞かせ（年４回）をした。 ・よむらび電子書籍を活用できるように、授業等で活用した。	
			片葩小	・読書通帳の活用をした。 ・毎学期ごとに，本の貸し出し冊数を児童へ知らせた。 ・読書郵便によるおすすめの本の紹介をした。	
			石浜西小	・年度末に多読賞を表彰した。 ・どんぐり読書週間にブックフェスタ2025を行い、ペア読書や図書委員会児童による絵本の読み聞かせなど本に親しめるイベントを行った。	
			緒川小	・ペア活動の機会に，ペア読書を行った。 ・図鑑や調べ学習ができるような本を学校の一カ所に集め，どの学年の児童も利用できる学習情報センターとしての役割をもたせた。 ・ボランティアで来て下さる大型絵本の読み聞かせ”ぴっぴさん”に月1度来てもらい、ほんの読み聞かせを聞く機会を作った。	
			卯ノ里小	・80冊以上を多読賞、60冊以上80冊未満を努力賞とし、年度末に表彰した。 ・読書通帳を活用し、児童が多くの本を読める環境を整えた。 ・ペア読書を学期に１回程度行うことで、異学年の児童との交流を図った。 ・年に２回程度委員会での企画を行うことで、本に興味をもてるようにした。	
			森岡小	・学年ごとに決められた年間目標冊数を提示し、毎学期目標を達成できた児童に、多読賞を渡した。 ・図書委員会の児童による図書館便りを発行した。 ・11月に、図書委員会主催の図書館祭りを行った。	

関係機関	3つの柱	具体的な取組（重点目標）	実施内容		達成度
			東浦中	・各学年の国語科の授業で，図書館利用のガイダンスを行い，読書への興味をもたせるとともに，利用のルールの周知を図った。 ・各学年の国語科の授業で，町図書館の利用の仕方やよむらびについて案内した。	
			北部中	・読書通帳を配付し、毎学期末に多読賞を表彰した。 ・図書館祭りを実施し、来館者の増加を図った。	
			西部中	・図書委員や教職員が「おすすめの本」を紹介した。 ・教職員がすすんで読書する姿を見せ、読書習慣の推進に努めた。	